

花火大会を安全に楽しもう

いよいよ31日は大曲の花火「全国花火競技大会」が行われます。例年70万人を超える見物客で賑わう花火大会ですが、他の地域から人が多く集まると言うことは、事故や事件も増加するという事です。せっかくの花火大会が悲しい思い出にならないように、ルールやマナー・節度をもった行動をし、トラブルに巻き込まれないようにしましょう。



1 トラブルに巻き込まれない

- 「誰と」出かけて「何時頃帰る予定か」を家の人にはっきりと伝えてから出かけよう。
- 花火大会が終わったら、**早めに帰宅**しよう。
 - ・スマホを操作しながら、道を歩かない。
 - ・露店やコンビニなどに長居をしない。※遅くまでウロウロすると**深夜徘徊で補導**されることもあります。
- 暗くなったら人通りの少ない路地や街灯の無い路地は、**できるだけ通らない**ようにしましょう。また、できるだけ複数で行動するようにしましょう。
- 親が「いいよ」と言っても**友人の家に泊まるのは絶対にダメ**です。
- 外出する際は、中学生らしいさわやかな服装を心掛けよう。派手な服装は、悪い人の目に留まり、トラブルに巻き込まれやすくなります。

2 まわりに迷惑をかけない

- 道路を通行するときは**横に広がらない**。
 - 当日は駅前から大曲農業高校付近まで交通規制が入って歩行者天国になります。しかし、**集団で行動するとき2列程度ならまだしも、4~5人も横に並んで歩くと他の歩行者の迷惑**になります。**自転車が通れるエリアも、普段どおり左側を**一列で走りましょう。
- 大声でしゃべったり騒いだり、**集団で通路をふさいだりしない**。
 - 様々な施設の中も道路も公園も「公共の場」です。他の人達が不愉快になるような言動をしてはいけません。
- 歩きスマホはやめましょう。**自転車に乗ってのスマホ操作は違反**です。

そして何より…、**注意**されたら、

素直に「すみませんでした」と言える曲中生に!